

# 社会資本総合整備計画書

(防災・安全)

(遠野市)

令和元年12月10日

社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

令和元年12月10日

計画の名称 20 遠野市の防災・安全対策の進づくり (防災・安全) 交付対象 遠野市

計画の期間 平成27年度～平成31年度 (5年間)

計画の目標 遠野市内の集落地域及び幹線道路への円滑な交通を確保するため、道路整備を行い生活基盤の向上を図る。

計画の成果目標 (定量的指標) ・舗装整備箇所必要箇所の整備割合を拡大させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び目標値	備考
当初現況値 (H27当初)	0%
中間目標値 (H29末)	14%
最終目標値 (H31末)	27%

道路機能の保全を行う必要がある箇所に対する改善整備率 (改善整備箇所 / 必要整備箇所) × 100

全体事業費 (A+B+C+D)	348百万円	A	338百万円	B	0百万円	C	10百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	2.9%
-----------------	--------	---	--------	---	------	---	-------	---	------	------------------------	------

交付対象事業

事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	事業となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	事業実施期間 (年度)				費用率 (%)	個別実施計画 策定状況	備考
							H27	H28	H29	H30			
20-A-1	道路	一般	遠野市	遠野市	(他) 日影新田向線 (日影)	現道拡幅L=470m					45	未策定	
20-A-2	道路	一般	遠野市	遠野市	(他) 新堀上の山線他 (松崎)	舗装補修L=4.100m					177	未策定	
20-A-3	道路	一般	遠野市	遠野市	防災拠点機能強化事業 (小女)	防災拠点施設N=1基					116	未策定	
20-A-4	調査	一般	遠野市	遠野市	道路付属物調査	橋梁点検 325橋					0	未策定	
小計											338		
合計											338		

B 関連社会資本整備事業

事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	事業となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	事業実施期間 (年度)				費用率 (%)	個別実施計画 策定状況	備考
							H27	H28	H29	H30			
小計											0		
合計											0		

番号 一体的に実施することにより期待される効果

C 効果促進事業

事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	事業となる事業名	事業内容	事業実施期間 (年度)				費用率 (%)	個別実施計画 策定状況	備考
							H27	H28	H29	H30			
20-C-1	計画調査	一般	遠野市	遠野市	舗装補修	路面状況調査					10	未策定	
合計											10		

番号 一体的に実施することにより期待される効果

20-C-1 道路の定期的な点検を行い、経済活動の基盤となる道路の補修を計画的に実施することにより、快適で安全・安心な通行を確保する。

D 社会資本整備計画地域整備事業

事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	事業となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	事業実施期間 (年度)				費用率 (%)	備考	
							H27	H28	H29	H30			
合計											0		

番号 一体的に実施することにより期待される効果

その他関連する事業

計画等の名称	事業種別	交付対象	事業者	事業となる事業名 (事業箇所)	事業内容	事業実施期間 (年度)				費用率 (%)	備考	
						H27	H28	H29	H30			
20-A'-1	道路	遠野市	遠野市	要素となる事業名 (事業箇所)	要素となる事業名 (面積等)					580		
20-A'-2	道路	遠野市	遠野市	(他) 下組町南1号線他27路線 (下組町)						75		
20-A'-3	道路	遠野市	遠野市	(他) 張山安居台線 (安居台橋)						325		
20-A'-4	道路	遠野市	遠野市	(1) 桑原大出線他橋梁整備事業 (附馬牛)						70		
20-A'-5	道路	遠野市	遠野市	(1) 切掛橋現線他21路線						58		
20-A'-6	道路	遠野市	遠野市	(1) 上組町昭和通り線ほか2路線						1,073		
合計											1,073	

番号 一体的に実施することにより期待される効果

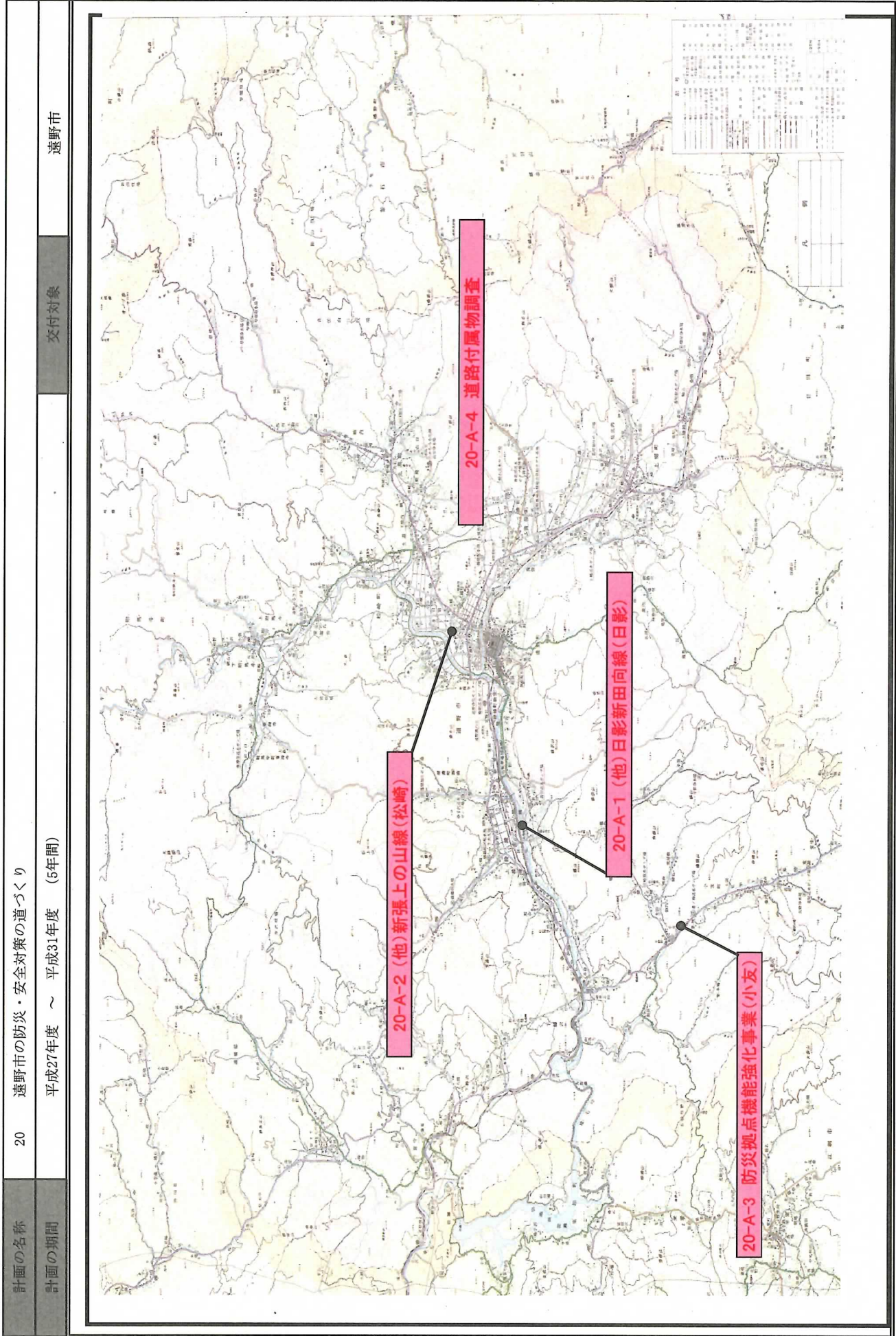
A' 2,181百万円 B' 0百万円 C' 1,073百万円 (C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C')) 30.1%

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	78	59	35	12	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	78	59	35	12	
前年度からの繰越額 (d)	0	67	16	25	
支払済額 (e)	40	111	57	37	
翌年度繰越額 (f)	38	16	0	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	16	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越+不用率 (i = (g+h)/(c+d))	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-	台風災害対応を優先したため。	-	-	

(参考図面)



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

## (防災・安全)

計画の名称: 遠野市の防災・安全対策の道づくり

市町村名: 遠野市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との適合等	
1) 県の総合計画(いわて県民計画)と整合性が確保されている。	○
2) 岩手県都市計画マスタープランと整合性が確保されている。	○
②計画区域の課題への対応	
1) 計画区域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
2) 計画区域の課題解決のための事業が選定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が県民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 関連事業は、基幹事業との一体性が見られる。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果を発揮できる内容となっている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性	
1) 基幹事業の必要性が整理されている。	○
2) 関連事業の目的が明確である。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 事業の内容に関し、地元に対する事前説明が行われている。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体の理解が得られている。	○